



学校法人
西野学園



学校法人
西野学園

学校法人 西野学園
札幌医学技術福祉歯科専門学校
社会福祉士通信課程
(一般養成・短期養成)

〒064-0805 札幌市中央区南5条西11丁目1289-5
TEL(011)513-2111【代表】 FAX(011)522-7290



<https://nishino-g.ac.jp/syogai/syahuku/>

札幌医学技術福祉歯科専門学校

介護福祉士科 臨床検査技師科 理学療法士科 作業療法士科
臨床工学技士科 言語聴覚士科 歯科衛生士科

附帯教育事業:看護科2年課程(通信制)

〈函臨福祉センター〉

附帯教育事業:介護福祉士実務者研修通信科
介護福祉士実務者研修通学科
生涯学習

札幌心療福祉専門学校

精神保健福祉科

札幌リハビリテーション専門学校

理学療法士科 作業療法士科

仕事と学びの二刀流

STEP UP!

働きながら学ぶ

令和7年5月から始める通信教育

(一般養成施設)

大卒(含見込)・業務未経験でも入学できる
1年6ヶ月の学習で、国家試験合格をめざす

(短期養成施設)

これまでの実務経験や学習経験を活かし、
短期間(9ヵ月)で社会福祉士をめざす

入学案内 社会福祉士通信課程

学校法人 西野学園

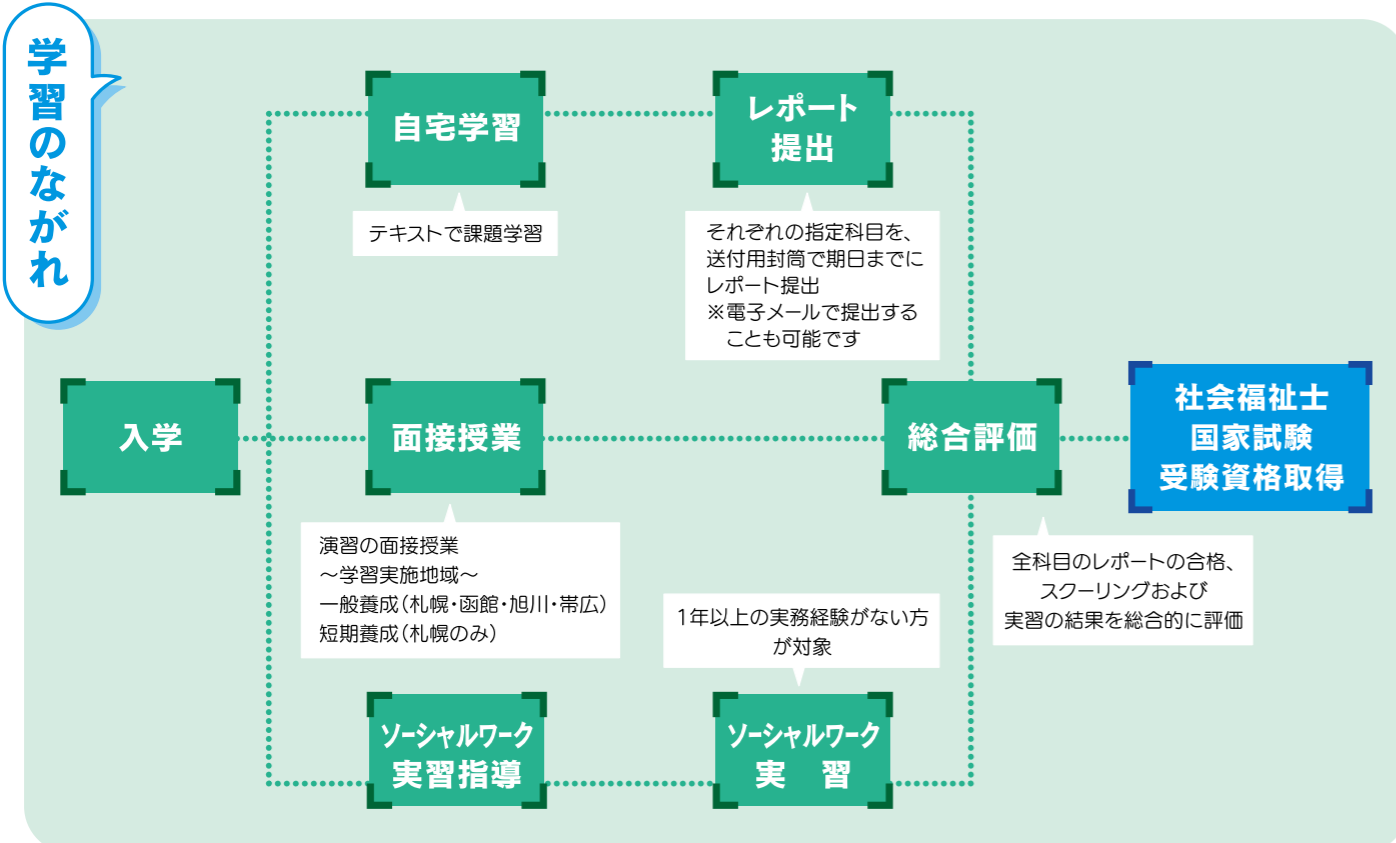
札幌医学技術福祉歯科専門学校 附帯教育事業

働きながら学ぶ方をサポートする

社会福祉士通信課程の5つのポイント!

本課程では、働きながら社会福祉士をめざすための万全な学習サポートを提供しています!

- POINT 1** 面接授業は道内4都市で土日祝に開催及び国家試験対策講座の実施
※一般養成2年目の「ソーシャルワーク実習指導」ならびに短期養成については札幌会場のみとなります。
- POINT 2** インターネットを活用した学習しやすい環境の提供
※受講に際しては、情報処理端末(パソコン、スマートフォン、タブレット、プリンター等)が必要となります。
- POINT 3** 早期入学手続き完了した方には入学前に事前学習を実施(任意)
- POINT 4** 札幌会場は無料駐車場完備と併設の西野学園図書館の利用が可能
- POINT 5** 面接授業(スクーリング)会場での個別相談の実施(任意)



SUPPORT 1 面接授業は原則土日祝

在学期間内の通学と仕事の調整が図りやすくてできるよう、土日祝開催を原則として面接授業(スクーリング)を実施しています。

- 1) 一般養成(札幌・函館・旭川・帯広の道内4会場)
- 2) 短期養成(札幌会場のみ)

青森県・岩手県・秋田県の東北3県から参加される方も利用しやすい函館の開催を含んでいます。北海道新幹線の利用で、より面接授業が受けやすくなりました。

2025年度 面接授業開催地域

募集対象地域
北海道、青森県、岩手県、秋田県

SUPPORT 2 国家試験対策

本課程では、社会福祉士の国家試験合格を最大の目標として、在学期間内に経験豊かな講師陣による国家試験対策講座を実施しています。自宅学習も専任教員がサポートし、常に高い合格実績を誇っています。

- 対策01 対策講座の実施
- 対策02 模擬試験の実施
- 対策03 受験対策アドバイス



SUPPORT 3 個別相談の実施

サポートの一環として専任教員が面接授業の開催に併せ個別相談を実施しています。学習ポイントのアドバイスを受けたり、いろいろな質問にお答えするなど、不安なくスムーズに学習していただけるようお手伝いいたします。

- 1) 一般養成(札幌・函館・旭川・帯広の道内4会場)
- 2) 短期養成(札幌会場のみ)



SUPPORT 4 合格実績

社会福祉士の資格取得をめざす本課程の合格率は、全国平均を上回る実績があり、多くの方から選ばれています。

第36回 社会福祉士国家試験の 合格率	一般養成施設 (令和6年2月卒)	短期養成施設 (令和6年1月卒)
77.8%	50.0%	

社会福祉士通信課程（一般養成）

社会福祉士通信課程（短期養成）

募集内容

入学資格早見表

- 修業年限**
1年6カ月（令和7年5月入学）
- 入学定員**
300名
- 募集対象地域**
北海道・青森県・岩手県・秋田県
※道外在住の方が入学する場合、面接授業及び実習は北海道内での受講等になります
- 事前面談（要実習者）**
出願を希望する者で、実務経験がない（要実習者）場合、出願前に必ず教員との面談が必要です。

区分	学歴等要件	指定施設における相談援助業務の実務経験
(1)	大学卒業（卒業見込み者含む）	不要
(2)	短期大学（3年生）卒業（注1）	1年以上
(3)	専門学校・各種学校卒業（3年生以上）（注1）	1年以上
(4)	短期大学卒業	2年以上
(5)	専門学校・各種学校卒業（2年生以上）	2年以上
(6)	不問	4年以上

※大学卒業で、上記実務経験が1年以上ある場合は実習が免除となります。
注1) 夜間・通信課程は除く

募集内容

入学資格早見表

- 修業年限**
9カ月（令和7年5月入学）
- 入学定員**
80名
- 募集対象地域**
北海道・青森県・岩手県・秋田県
※道外在住の方が入学する場合、面接授業及び実習は北海道内での受講等になります
- 事前面談（要実習者）**
出願を希望する者で、実務経験がない（要実習者）場合、出願前に必ず教員との面談が必要です。

区分	学歴等要件	指定施設における相談援助業務の実務経験
(1)	福祉系大学等（4年制）卒業：基礎科目履修	不要
(2)	福祉系大学等（3年制）卒業：基礎科目履修	1年以上
(3)	福祉系大学等（2年制）卒業：基礎科目履修	2年以上
(4)	社会福祉主事養成機関修了者	2年以上
(5)	児童福祉司・査察指導員・身体障害者福祉司・知的障害者福祉司・老人福祉指導主事	4年以上

※詳細は募集要項を参照してください。

一般養成 学習計画（予定）

月	1年目					2年目					卒業見込み	再履修	卒業	国家試験受験						
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2					3	4	5	6	7	8
自宅学習（レポート） 入学	医学概論	権利擁護を支える法制度	社会福祉調査の基礎	ソーシャルワークの理論と方法（専門）①	ソーシャルワークの理論と方法（専門）②															
	心理学と心理的支援	ソーシャルワークの理論と方法①	ソーシャルワークの理論と方法②	地域福祉と包括的支援体制①	地域福祉と包括的支援体制②															
	社会福祉の原理と政策①	社会福祉の原理と政策②	高齢者福祉	貧困に対する支援	福祉サービスの組織と経営															
	ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	障害者福祉	保健医療と福祉																
	社会保障①	社会保障②	児童・家庭福祉	刑事司法と福祉	ソーシャルワーク演習（専門）③															
	社会学と社会システム	ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習（専門）①	ソーシャルワーク演習（専門）②	ソーシャルワーク演習（専門）④															
	ソーシャルワーク実習指導①（注1）	ソーシャルワーク実習指導②・③（注1）																		
面接授業	ソーシャルワーク演習・ソーシャルワーク演習（専門） 45時間（スクーリング 7日間）																			
	ソーシャルワーク実習指導 27時間（スクーリング 5日間）（注2）（注3）																			
実習	ソーシャルワーク実習 240時間（2ヶ所）（8月～翌6月）																			

(注1) 実務経験1年以上の方は、「ソーシャルワーク実習指導」が実習と併せて免除となります。
(注2) 入学資格が大学卒業（卒業見込み）で、指定施設における実務経験が1年未満の場合は必ず履修します。
(注3) 2年目（実習事後指導）の会場は、札幌になります。

短期養成 学習計画（予定）

月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
自宅学習（レポート） 入学	社会福祉の原理と政策①		社会福祉の原理と政策②							
	ソーシャルワークの理論と方法①		ソーシャルワークの理論と方法（専門）①							
	ソーシャルワークの理論と方法②		ソーシャルワークの理論と方法（専門）②							
	地域福祉と包括的支援体制①		地域福祉と包括的支援体制②							
	ソーシャルワーク演習（専門）①		ソーシャルワーク演習（専門）③							
	ソーシャルワーク演習（専門）②		ソーシャルワーク演習（専門）④							
	ソーシャルワーク実習指導①（注1）		ソーシャルワーク実習指導②③（注1）							
面接授業	ソーシャルワーク演習（専門） 36時間（6日間）									
	ソーシャルワーク実習指導 27時間（5日間）（注2）									
実習	ソーシャルワーク実習 240時間（2ヶ所）（6月～10月）									

(注1) 実務経験1年以上の方は、「ソーシャルワーク実習指導」が実習と併せて免除となります。
(注2) 入学資格が大学卒業（卒業見込み）で、指定施設における実務経験が1年未満の場合は必ず履修します。

Q&A お問い合わせの多いご質問

入学するための要件は

入学資格は学歴や実務経験によって変わりますので、必ず募集要項をご参照ください。実務経験が入学資格に必要な場合、入学前の令和7(2025)年4月30日までに実務経験年数を満了すれば問題ありません。なお、入学資格や実務経験についてのご不明な点は、事務局までお問合せください。

入学する時期や選考方法は

5月入学(学習開始)となります。入学選考は、出願書類と小論文で行いますが、推薦入学で出願した方については、小論文が免除されます。

実習の免除について教えてください

指定施設において相談援助業務に1年以上の経験を有する方についてはソーシャルワーク実習が免除となり、「実務経験証明書」の提出が必要となります。**入学前(2025年4月30日まで)に1年以上の実務経験を有する方が対象です。**
(例:2024年5月1日~2025年4月30日の実務経験も実習免除となります)

他で履修した科目の免除制度はありますか

一般養成は、他の養成施設で社会福祉士養成に係る指定科目を履修した方は、該当科目の履修内容を審査の上、総履修時間の1/2を超えない範囲で、履修免除が認められます。詳細は、合格後にご案内いたします。短期養成では履修免除制度は設けていません。

地域包括支援センターでの業務や介護支援専門員勤務は?

地域包括支援センターでは、保健師や主任介護支援専門員等として配属され、包括的支援事業に係る業務を行う職員が対象となります。また介護保険施設と居宅介護支援事業所等の介護支援専門員が実務経験として認められています。(実際の相談援助業務経験が必要となります)

スクーリングについて教えてください

開催日程を土曜・日曜・祝日に予定しております。一般養成は、北海道内4カ所(札幌・函館・旭川・帯広)の会場からお選びいただけます。入学後、スクーリング会場の参加希望を受付けます。短期養成は、札幌会場のみとなります。札幌会場には図書館・無料駐車場を完備しています。

自宅にインターネット環境がなくても受講可能ですか?

自宅での学習はテキストや参考図書より各自学習します。学習内容やシラバスなどすべての情報はインターネットを利用し、学習支援システム「Glexa(グレкса)」にアクセスし、閲覧及びダウンロードしていただけます。「Glexa」はスマートフォンからのアクセスもできますが、課題の中には各自印刷をしていただくものもあるため、PCやプリンターのご用意をおすすめします。

国家試験対策はどのように行われますか

学習期間の中で、国家試験に関する情報提供や受験対策講座、模擬試験などを実施しています。また、FAXやメールで専任教員が自宅学習をサポートしています。

修業年限の延長や休学制度はありますか

修業年限は一般養成1年6カ月(2026年10月末迄)、短期養成9カ月(2026年1月末迄)ですが、お仕事等のやむを得ない事情で修業年限までに学習が終わらない方は、在学延長をすることができます。一般養成は最長3年、短期養成は1年6カ月です。また、休学手続きにより学習を中断することもできますが、在学期間が延長されることはありません。

ソーシャルワーク実習はどのように行われるか?

ソーシャルワーク実習は原則、土日祝祭日を除く月曜日~金曜日の日中帯に行い、期間については240時間以上を2ヶ所で行いますが、週単位で数回に期間を分散して行う方法もあります。お仕事をされている方は、実習期間中はお仕事を休むこととなります(出願前に必ず教員との事前面談が必要です)

実習施設はどこですか

実習施設の選定には条件があり、「ソーシャルワーク実習指導を担当する要件を持つ指導職員」が配置されている社会福祉関連施設・機関となります。施設と学生双方の日程調整の上で施設を決定いたします。北海道内において、移動のご負担を極力軽減するよう調整いたします。

東北(青森・岩手・秋田)から入学する場合、面接授業や実習は

面接授業(スクーリング)について、一般養成は道内4カ所(札幌・函館・旭川・帯広)で開催しますので、交通費や宿泊等を考慮して、ご自身が最も都合の良い会場をお選びいただけます。ただし、短期養成については札幌のみとなります。また、実習が必要な方は北海道内の施設等で実習を行います。東北では実習を行いませんのでご了承願います。

卒業生・受講生の声



想像以上に忙しい日々でしたが、スクーリングで同じになった他の学生や先生達に相談したり、励まし合ったりして乗り越えられました。スクーリングや実習は貴重な時間なので、積極的に自主性を持って取り組むよう心がけました。国家試験対策では、学校の学習支援ツール等を活用し勉強しました。模擬試験も受験して良かったと思います。40代で一番充実した学生生活を過ごせました!
(40代 女性)

仕事をしながら学習やレポート課題を進めることは、そう簡単ではありませんでした。また仕事も福祉関係ではなかったため、学習内容がなかなか定着せず、不安になる日々でした。しかし、レポートの評価や実習、国試対策など、様々な場面で積み重ねた成果を感じながら学習を進め、先生方や実習先の関係者の皆様のお力添えがあったからこそ、念願であった国家試験に合格することができました。温かいサポートがたくさんある札幌医学技術福祉歯科専門学校社会福祉士通信課程でぜひ夢を掴みましょう。
(30代 女性)

仕事との両立に不安だらけで入学を決断しましたが、今まで経験したことのない知識を多く学ぶことができ、本当に良い機会となりました。またレポート作成では、期限に追われる毎日を過ごしていましたが、きめ細やかなレポート採点をいただき、合格したときの喜びは変えられないものがありました。家族や先生方には色々サポートしてもらい、勉強して良かった!と思える瞬間に出会えたことに感謝しています。社会福祉士は「人」との関わりの大切さを痛感させられる仕事です。今回勉強できた貴重な経験を活かし、これからも色々な事に挑戦していきたいです!
モヤモヤしている皆さんには、是非、不安を恐れずにチャレンジしてほしいです。きっと大きな財産になると思いますよ。
(50代 男性)